

森林インストラクター資格取得支援講座

森林その1

2018年4月8日(日)晴れ 八王子市 長池公園

八王子市の長池公園でFIT友の会主催、森林インストラクター資格取得支援講座1日目「森林その1」を実施しました。

午前中は、森林インストラクター養成講習テキスト選集に準拠して、「森林」科目前半の森林の生態、樹木、森林の観察、森林の植物の各項目について講義と演習を行いました。初めて試験を受ける会員にとって、ハビタット、林分、森林の遷移など、初めて耳にする用語がいっぱいあるので、用語（キーワード）の解説を中心に説明しました。

過去の出題問題を使った演習では、穴埋め問題、選択問題、記述問題（300字、自由）に回答し、こんな試験問題が出るのだなということを感じて貰いました。

午後は、芽吹き始めた長池公園の雑木林で「樹木を知る」をメインテーマに実習を行いました。実物を見ながら、その名前、区分〔常緑/落葉、高木/低木〕、花の特徴〔完備花/不完備花、単性花/両性花〕、葉の特徴〔単葉/複葉、鋸歯の有無、対生/互生/輪生〕、更新方法〔実生、萌芽、伏条更新〕等の項目について観察しました。ヤマザクラの切り株からの萌芽更新、コナラの実生がつぶさに観察できました。

「五感で知る」をサブテーマに花や実の色、花や茎や葉の香り、樹皮の凸凹、葉の毛、幹や枝のトゲなどを、見て嗅いで触って30種類の樹木を観察しました。半月前のオリエンテーションで観察した時には、花が咲いていたので簡単に識別できた樹木（ウグイスカグラ）が、花が終わった今回は識別に苦戦しました。前回習ったコナラは「コ」クヌギは「く」で樹皮の凸凹から容易に識別できました。クスノキの匂い、クロモジやサンショウの香りを楽しみながら、色々な樹木に観察し親しみました。

参加者：秋里さん、安久さん、氏家さん、小野さん、芝原さん、福山さん、古谷さん、
矢野さん、山口さん（9名）

運営スタッフ：横井さん（写真）、槇田（事務局、講師）

（報告：FIT友の会運営部会 槇田幹夫）



講義：森林の生産 - 消費 - 分解について



実習：今日のテーマは「樹木を五感で知る」



エノキ：葉っぱが左右非対称



ヤマザクラ：切り株から“萌芽更新”



サンショウ：五感で確認（形、香り、味、トゲ）



ニガイチゴ：上向きの花、モミジイチゴは下向き